

臍がん
 nal-IRI+ 5 Fu/LV（K14D1）

day(1)				day(1)				day(14)	
手技	点滴注射			手技	インフューザーポンプ			休薬完了	
薬品	グラニセトロン（1）	1	A	薬品	フルオロウラシル	2400	mg/m2		
	デキサート（3.3）	1	A		生食（100）	1	本		
	デキサート（1.65）	1	A						
	アロカリス	1	A						
	生食（100）	1	本						
点滴速度	200ml/h			点滴速度	2.5ml / h				
コメント等	1 番目			コメント等	ヒューバー針に接続				
					生食で全量を100mlにする				
手技	点滴注射								
薬品	オニバイド	70	mg/m2						
	生食（500）	1	本						
点滴速度	350ml/h								
コメント等	2 番目								
手技	点滴注射								
薬品	生食（50）	1	本						
点滴速度	フラッシュ用								
コメント等	3番目								
手技	点滴注射								
薬品	レボホリナート	200	mg/m2						
	生食（100）	1	本						
点滴速度	50ml/h								
コメント等	4番目								
手技	点滴注射								
薬品	生食（100）	1	本						
点滴速度	フラッシュ用								
コメント等									

<内服制吐剤>
状況によりデカドロン4mg分 2 （day2-4)追加
UGT1A1＊6もしくは＊28のホモ接合体を有する患者、又はUGT1A1＊6及びUGT1A1＊28のヘテロ接合体を有する患者では、IRIとして1回50mg/m²を開始用量とする。忍容性あれば1回70mg/m²に増量することができる